

令和4年1月5日（水）

とよはしフードカルチャー創造に向けた 「食と農のまち推進プロジェクト」について

豊橋市の強みである農業のポテンシャルを活かし、本市が市内外の人たちから選ばれるまちになるため、「とよはしフードカルチャー」の創造をめざし、「食」と「農」に関する施策を部局横断的に進める「食と農のまち推進プロジェクトチーム」を令和3年12月に立ち上げました。

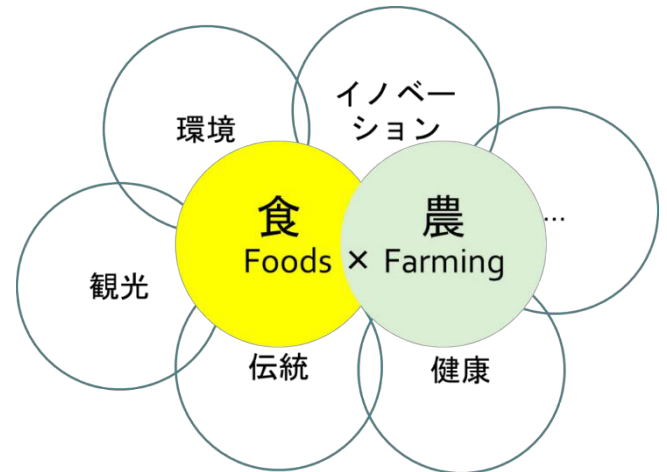
【目的】

「食」と「農」の高付加価値化を図り、豊橋市固有の価値（とよはしフードカルチャー）を育てることで、消費者、生産者、事業者に選ばれ、持続可能な「食」と「農」のまちを目指す。

【コンセプト】

「食」×「農」×「O」

「食」（おいしくて健康にいいもの）と「農」（地域の特色を生かした農業）を核として、イノベーション、環境など関連するものを掛け合わせていく。



【参加部局】

産業部、企画部、環境部、健康部

問合せ先 産業部農業企画課 課長補佐 大橋史明（電話 0532-51-2455）



プロジェクトの柱と事業案

令和4年1月5日時点

柱	消費者	生産者	事業者
1. ひと 食と農を育む 人づくり		朝食・野菜摂取による健康増進	食品ロスの削減
			有機栽培の推進
2. こと 食と農を育む 技術・仕組み (ソフット)の 創出		飲食店等をまきこんだ地産地消の推進	
			スタートアップの促進と新たなビジネスモデルの創出支援
			新たな農産物搬送に係る実施支援
3. もの 食と農を取りま く環境(ハー ド)の整備			農業ブランド・食品産業ブランド化
			道の駅の機能強化
			スマート農業の推進